すくパオほけんだより

2022年度 子育て世代包括支援センター 子育て支援室 。

こんにちは!すくすくパオーンルームの保健師です。

支援室では、おっぱい、ミルクのこと、離乳食のこと、ハイハイ、つかまり立ちなどの運動機能のこと、家族のこと、ママの気分が落ち込んでいること・・・ さまざまなご相談をパパ、ママからお伺いしています。今回は、 その中で多いご質問の、言葉についてお伝えします。



言葉がなかなか出ないと思った時・・



笑い声を言葉につなげよう! くすぐり遊びなどをして 「あー」などの声がでたら、 「あー」とパパやママ 真似して下さい。



「あばば」「ぶぶぶ」など 少しでも出でいるのであれば、真似てあげて、「ぴかぴか」「きらきら」など 光るおもちゃなどを見せながら言葉を添えて。



「ぶー」から言葉につなげよう!

「ぶー」や「ばー」はよく出やすい音なので、それを、お子さんの好きな物に結び付けます。





[**13**i— 1



ボールをみて、「ぶー」と言ったら、「ボールね」とやり取りを。 車も同様に車をみて、「ぶー」と言ったら、「ぶーぶー」と 言葉を添えて下さい。

言葉の発達は、個人差が大きいです。お子さんにとって発語を促す具体的な 関わりを早期に知ることが発達につながります。

心配で相談しようと思った時は、支援室に*お気軽にお越しください。*

